

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/12/25号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一

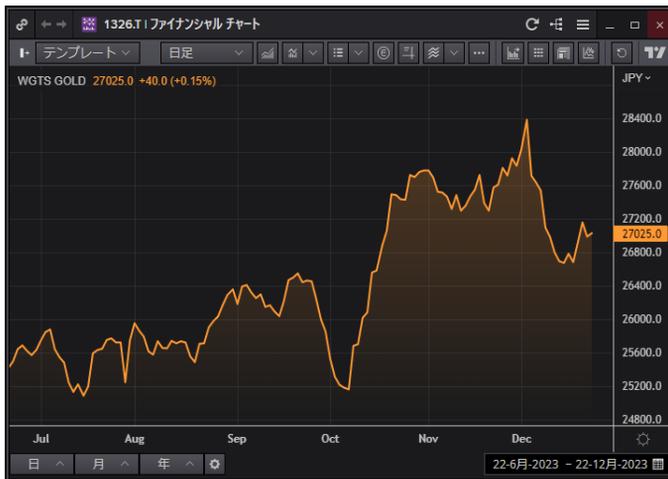


【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド2054ドルでクリスマスへ

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



マーケットは実質的にクリスマス休暇入りとなりました。ゴールドは前々週のFOMCでの議長のハト派転換後の1980ドルから2030ドルへの上昇をそのまま維持。金曜日には一時2070ドルタッチの場面がありました。クリスマス前のマーケットの終わりは2053ドルとなりました。25日月曜日は東京と上海以外は世界中がお休みです。東京勢もこの日はOSEのオープン時間だけやっているという形になります。そして火曜日はBoxing Dayに当たりやはり世界の大部分はお休みですが、シンガポールと米国はオープンします。肝心なのはGlobexも火曜日の日本時間朝8時には取引が再開されるので、火曜日からはマーケットが始まると考えていいでしょう。ただ来週はもはやクリスマスから年始まで休暇を取る欧米のトレーダーも多く、おそらく本格的なマーケットの展開は来年になってからで、今年のマーケットはほぼ終わったと言ってよいでしょう。1827ドルで始まり、12月22日現在は2054ドルと年初から12.3%の上昇。12月には一瞬ですがドル建てゴールドも2133ドルという歴史的な高値を大きく更新しました。10月後半米国の長期金利が5%まで上昇したことにもかかわらず、その時のゴールドの下げは2000ドルから1900ドルにとどまりました。前回長期金利が5%をつけたのは2007年6月でしたが、その時のゴールドは640ドルでした。それを考えると今年、4月につけた3.3%から10月には5%という長期金利の急騰にも、ゴールドが1800ドルから2000ドルという非常に堅調な動きをしたことは驚異的と言ってよいでしょう。そして来年はFRBの金利下げが予想されています。ということはこれまで金利上げを材料にゴールドを売ってきた西側の投資家も来年は、ゴールドの買いに回るといことになります。下値での中央銀行の買いに加えて。欧米の投資家も買いに回ると考えると来年はゴールドのより一層の上昇があるのではないのでしょうか。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

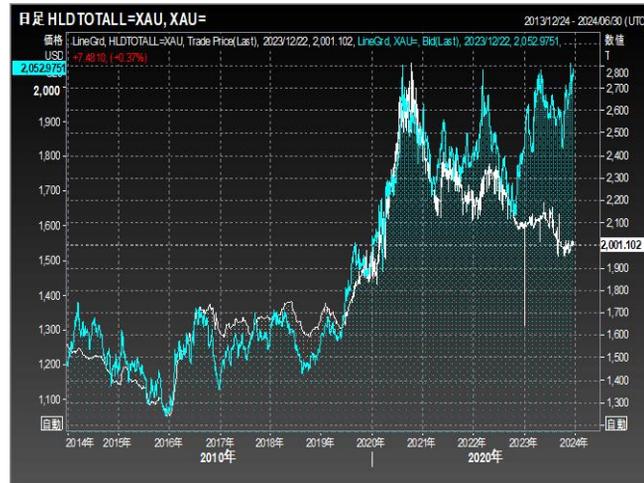
「シルバーの現状」

シルバーは年初の価格と年末の価格がほぼ同じレベルで終わりそうです。供給不足にもかかわらず、マーケットはFRBの金融政策を唯一最大の材料として注目した結果です。ゴールドには金利上昇にもかかわらず中央銀行のような買い手の存在がありました。シルバーには存在しません。金利上昇は投資家のシルバー売りを誘い、最大の需要国である中国の経済不振がまた投資家の売りを誘うという一年でした。



「プラチナの現状」

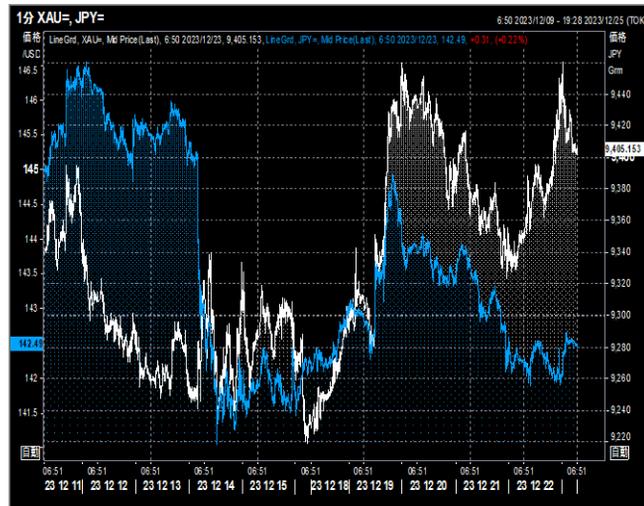
今年のレンジは高値が1133ドル、安値が843ドル、おおまかには900ドルから1100ドルのレンジでした。年後半は900ドルが中央値となり、900ドル割れは買われ、900ドルを越えると売られるというパターンが続き、レンジ取引が有効でした。プラチナも供給不足なのですが、最大の需要国である中国経済の不調、そして金利高がプラチナの頭を抑えました。1000ドルを越えることができるかどうかは次のポイントでしょう。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで

